# 総合学術博物館運営委員会 議事要旨

日 時: 令和元年6月4日(火) 13:00~14:20

場 所: 待兼山会館 2階会議室

出席者: 永田委員長(館長)、尾上(図)、橋爪(社学共創・博)、上田(社学共創・博)、 高橋(社学共創・博)、※豊田(社学共創・博)、宮久保(社学共創・博)、伊東(文)、 河森(人)、高橋(法・坂元代理)、水谷(理)、祖父江(医)、村上(歯)、※橋本(薬)、 中谷(工)、山下(言)、河村(国)、前田(情)、倉橋(生)、松尾(高)、藪田(微)、 長尾(産)、疋田(蛋)、石田(社)、門井(接・塚本代理)、藤岡(レ)、竹村(サ・阿部代理)、 佐藤(全)

欠席者: ドンゼ(経)、杉山(基)

陪席者: 横田(社学共創・博)、伊藤(博)、徳野、垣渕、花岡、畑(社学共創課) (※は途中参加)

### 【報告事項】

1. 平成30年度入館者数について (資料1) 永田委員長から、配付資料に基づき、平成30年度の入館者数について報告があった。

2. 平成30年度計画達成状況について

(資料2)

永田委員長から、配付資料に基づき、平成30年度の総合学術博物館計画達成状況について報告があった。

3. 令和元年度の兼任教員について

(資料3)

永田委員長から、配付資料に基づき、令和元年度の総合学術博物館兼任教員について報告があった。

4. 令和元年度の展覧会企画について

(資料4)

橋爪委員から、配付資料に基づき、春の企画展「四國五郎展 ~シベリアからヒロシマへ」の 概要説明及び、6月22日(土)に予定しているイベントについて報告があった。

また、秋の特別展「大阪が生んだ稀代の経営者 佐治敬三"百面相"」について報告があり、今年度の博物館叢書については、秋の特別展に関する書籍を刊行予定である旨、併せて報告があった。

## 5. 令和元年度のその他企画について

(資料5)

永田委員長から、配付資料に基づき、今年度の展示企画として、現在ミュージアムカフェ坂に おいて実施している展覧会「ハンダイが魅せるセカイーフィールドワーク研究の景色ー」のほか、 7月23日に開催予定であるシンポジウム「令和の薬草政策を語る」に係る展示、美術部夏部展、 「阪大生がつくった展覧会 2019 ベスト」を予定している旨、報告があった。

次いで、上田委員から、配付資料に基づき、今年度実施予定のイベントとして、株式会社新興出版社啓林館との共催で「体験!こどもミュージアム@大阪大学」、「~繋げる・拡げる~わく わく学習教室」を、豊中市との共催で「豊中市立小中学校理科展サテライト展示&発表会」を、豊中市立中央公民館との共催で「サイエンスカフェ」をそれぞれ企画している旨の報告があった。

また、永田委員長から、平成 30 年度に終了した大学における文化芸術推進事業「記憶の劇場」に関する書籍を社学共創叢書として刊行する予定である旨、報告があった。

## 6. 外部機関との連携状況について

(資料6)

永田委員長から、配付資料に基づき、「かんさい・大学ミュージアムネットワーク」及び「北大阪 ミュージアム・ネットワーク」に参加し、参加機関で相互に連携して情報交換を行っている旨の報 告があった。

次いで、橋爪委員から、「かんさい・大学ミュージアムネットワーク」の参加機関である武庫川女子大学と連携し、展示企画を進めている旨の報告があった。

また、永田委員長から、本学が加盟している大学博物館等協議会及び博物科学会が6月27日、28日に秋田大学手形キャンパスで開催されるので、館長及び教員数名が参加し研究発表及びポスター展示を行う予定である旨の報告があった。

#### 7. 大阪大学社学共創クラスターへの参画について

(資料7)

永田委員長から、配付資料に基づき、博物館教員が社学共創本部が実施する社学共創クラスター事業で活動している旨の報告があった。

8. その他

特になし。

#### 【協議事項】

1. 平成30年度総合学術博物館決算及び令和元年度総合学術博物館予算(案)について (資料8)

事務から、配付資料に基づき、平成30年度の決算及び令和元年度予算(案)について説明

があり、原案のとおり承認した。

## 2. 次年度以降の展覧会企画について

(資料9)

橋爪委員から、配付資料に基づき、次年度以降に実施を予定している展覧会の企画について説明があり、原案のとおり承認した。

次いで、永田委員長から、各部局において科学研究費補助金等を含むアウトリーチ活動の実施に際し、待兼山修学館の展示スペース(3階多目的ルーム)を活用したい等の希望があれば、相談いただきたい旨の発言があった。

## 3. 次期総合学術博物館長候補者の選考について

(資料10)

総合学術博物館長の任期満了(令和元年8月25日)に伴う後任の選考が行われ、投票の結果、過半数の得票を得た永田 靖教授を次期総合学術博物館長候補者とした(任期:令和元年8月26日から令和3年3月31日まで)。

## 4. その他

特になし。

以上